

阿武隈川水系新桜井川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)



角田市

凡例	
— 市区町境界	浸水した場合に想定される水深 (ランク別)
■ 河川等範囲	20m～の区域
⇄ 洪水浸水想定区域の解析を実施した区間	10m～20m未満の区域
	5m～10m未満の区域
	3m～5m未満の区域
	0.5m～3m未満の区域
	0.0m～0.5m未満の区域

山元町

1. 説明文
- この図は、阿武隈川水系新桜井川、内町堀川、大谷川の下記区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - この洪水浸水想定区域等は、指定時点の新桜井川の河道（及び洪水調節施設）の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率が1/10（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10.0%)）の降雨に伴う洪水により新桜井川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に表示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
- 作成主体 宮城県
 - 指定年月日 令和4年3月15日
 - 告示番号 宮城県告示第138号
 - 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
 - 対象となる河川
 - 阿武隈川水系新桜井川（実施区間）
池田川合流点から阿武隈川合流点まで
 - 阿武隈川水系内町堀川（実施区間）
角田市尾山字山根16番地先（市道橋下流端）から新桜井川合流点まで
 - 阿武隈川水系大谷川（実施区間）
赤沢合流点から新桜井川合流点まで
 - 指定の前提となる降雨 新桜井川流域の時間雨量56.895mm
 - 関係市町村 角田市

